



国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区B

市原ロータリークラブ会報

第2455 回例会 2014 年 6 月 14 日 (土) SAA (司会) / 会員 会報担当/篠田会員

事務局 五井グランドホテル 市原市五井 5584-1 TEL.0438-38-3535 例会場 ホテルニューオータニ幕張



ENGAGE ROTARY
CHANGE LIVES

市原ロータリークラブ創立 50 周年記念例会

- 点 鐘 市原 RC 会長 泉水孝夫
- ソング マレーシア国家・君が代・奉仕の理想
- 会長挨拶 市原 RC 会長 泉水孝夫



皆さんこんにちは。本日はお忙しいところ RI2790 地区ガバナー関口徳雄様、ガバナーエレクト宇佐見透様、市原市長佐久間隆義様、ガバナーノミネーであられスポンサークラブである千葉 RC 会長の櫻木英一郎様をはじめたくさんの方々にご臨席頂きまして、誠にありがとうございます。また、姉妹クラブのマレーシア ペタリングジャヤ RC より 23 名のお

客様がいらして居ります。ありがとうございます。市原 RC は 1964 年 6 月に RI より正式承認され、29 名の会員でスタートして居ります。現在は 45 名の会員数です。その年は丁度東京オリンピックの年に当り、今年度 2020 年の東京オリンピックが決まった訳です。何か非常に運命的



なものを感じて居ります。

50 年の歴史の中で重大な出来事と言いますと、齊藤博会員、白鳥政孝会員と言うお二人のガバナーを輩出した事です。これは大変名誉な事であり、お二人は現在でも我がクラブに止まらず、他のクラブからも良き相談相手としてご活躍をして頂いて居ります。さて、クラブ内に目

を転じますと、さまざまな奉仕活動を行って居ります。社会奉仕部門では、『地域社会貢献基金』事業により、地域のボランティア活動を支援して居ります。今年度は 5 組の団体の支援をして居ります。また、国際奉仕部門では、創立 10 周年にマレーシア ペタリングジャヤ RC と姉妹関係を締結しました。両クラブの間で行われて居ります短期交換学生プログラムはすでに 30 年以上の歴史があります。今年度も 5 名の生徒達が来日してくれました。青少年奉仕部門では、市原中央高校インターアクトクラブのスポンサークラブとなって居りまして、青少年の健全な育成をサポートして居ります。

ところで、今回の創立 50 周年事業についてですが、テーマを『未来に向けて』としました。未来の子供や孫達に何を伝えられるのか?ま



た何を残せるのか?そう考えた時に会員の中から桜の植樹と図書館への本の寄贈が相応しいのではないかと言う提案が出されました。本日もご臨席頂いて居ります市原市長佐久間様のお力添えもありまして、実現の運びとなりました。誠にありがとうございます。また、ポリオプラス・米山記念奨学会・希望の風への寄付もクラブより行って居ります。この様に、活発な奉仕活動が行えるのも、先輩達が培ってきた友情と努力の賜物と心得ます。

これからもこの良き伝統を受け継ぎ、発展させて行きたいものです。その為には会員一人ひとりがより一層の研鑽に励み、親睦を深め、ロータリーの輪を広げていく事が重要ではないでしょうか。

今回の市原 RC 創立 50 周年を礎として、さらに 75 周年 100 周年へと発展させ、後輩のロータリアンへと繋げて行くことができればこの上無い幸せです。皆様の益々のご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。最後になりましたが、本日もご臨席頂きました皆様の益々のご発展とご多幸をお祈りして私の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

市原ロータリークラブ創立 50 周年祝辞

国際ロータリー第2790地区
ガバナー 関口 徳雄 様

紫陽花がまばゆく輝き始めた今日この頃、市原ロータリークラブの皆様、創立 50 周年を迎えられました事、誠にありがとうございます。



50 年の歴史は言葉では簡単ですが、50 年間の奉仕活動の積み重ねは、どれ程のものか、一言では言い尽くせないものと推察致します。

貴クラブは、千葉ロータリークラブをスポンサーとして 1964 年(昭和 39 年)に千葉県下では 23 番目(千葉南 RC の次)、日本全国では 624 番目のロータリークラブとして発足しました。そのころの時代背景

と言えば、私は大学 2 年生でしたが、高度経済成長の真只中であり、日本国中ドラム缶をひっくり返したような大喧嘩の中で、その年 10 月に東海道新幹線が開通し、東西のアクセスが飛躍的にのびた事と同時に、待望の東京オリンピックが開催され、日本人の愛国心を奮い立たせ、敗戦で自信を失っていた日本人を勇気づけたものでした。

ロータリーの世界では、その前年に、日本最初のインターアクトクラブが仙台に誕生し、次いで千葉県では最初のインターアクトクラブが成田に誕生しました。

この間、貴クラブは「奉仕と親睦」の両輪を力強く回転させながら、今日の隆盛を迎えられました。そして、その隆盛の果実として 2 人の逸材を輩出しました。即ち齋藤博 PG、白鳥政孝 PG の両名は、我が地区を職業奉仕の理念を尊重するロータリーの本流ともいべき正しい方向に導いてくれました。

加えて貴クラブは、1988 年(昭和 63 年)に、齋藤博 PG の輩出を記念し、市原中央ロータリークラブを誕生させました。更には、国際奉仕の分野で 1975 年にはマレーシアのベタリングジャヤ RC と姉妹提携を持ち、相互に短期学生の交換を実施され今日に到っております。

そして、貴クラブは市原中央高校のインターアクト提唱クラブとして活動し、充実した青少年奉仕活動を行っております。

社会奉仕活動においては、「地域社会貢献基金」を設立し、同基金を通じて地域社会とのコミュニケーションをとり、地域に貢献しております。

貴クラブが 50 年かけて作り上げた良質な奉仕活動は、他の若いクラブの模範となるものですから、どうか惜しげもなくその長所となる情報を他クラブに発信して頂きたいと思っております。

それでは、半世紀の重みを感じながら、この 50 年を新たなスタートとして、次の発展にむけて邁進して頂きたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

50 周年お祝い

千葉ロータリークラブ
会長 櫻木英一郎様

50 周年、誠にありがとうございます。

今から 50 年前、貴クラブの誕生の際に私共千葉クラブの先人が特別代表としてお手伝いをさせて頂きました。

それから 50 年、これまでの貴クラブの輝かしい歴史を築いてこられた貴クラブの過去の先輩諸兄に深い敬意を表します。

また、貴クラブには尊敬すべき先輩が沢山いらっしゃる、常に私どもの指導者として活躍されていることは貴クラブの誇りとするべき処であり、また私ども千葉クラブとしても誇りに存じております。こういう優れた指導者を持つクラブの皆さんは高いロータリー意識、また、クラブ意識をお持ちであると拝察いたします。

さて、50 年前、市原クラブが出来た時にはロータリーは既に 60 年の



歴史を持っていました。その 60 年を遡れば、市原クラブの親は私共千葉クラブ、千葉の親は東京クラブ、東京の親はアメリカのダラス、ダラスは本家クラブなので RI に直結です。

よって、ちょっと迎えばポール・ハリスの熱意と理念に行き着き、数多くのロータリーの先人の理念に行き着きます。

よって、日本中・世界中のクラブとロータリアンは総て 110 年の歴史を背負っていることとなります。

このように考えると親クラブも子クラブも無いのではないかと考えます。ロータリー 110 年の歴史のうちの後半の 50 年をこの市原の地で受け持って来られた市原ロータリークラブ、ロータリーの歴史の流れを見つめつつロータリー 120 年、130 年、市原クラブの 60 年、70 年の更なる歴史を積み重ねて頂きたいと思っております。

市原ロータリークラブの益々の発展を祈念して挨拶とさせていただきます。

市原ロータリークラブ創立 50 周年を祝して

市原市長 佐久間 隆義様



このたび、市原ロータリークラブが創立 50 周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

貴クラブにおかれましては、昭和 39 年のクラブ創立以来、様々な社会奉仕活動にご尽力いただき、社会福祉の向上や青少年の健全育成等に寄与された功績は誠に大きいものがあり、歴代会長並びに会員の皆様方に改めて感謝を申し上げます。

改めて感謝を申し上げますと共に心から敬意を表します。

市原市は、昨年、市制施行 50 周年という節目の年を迎えました。この記念すべき年に、小中一貫教育校「加茂学園」の開校、サンブラザ市原及び市原湖畔美術館のリニューアルオープン、市民大学の開校、五井駅東口都市交流拠点における上総更級公園及びアリオ市原のオープン、中房総国際芸術祭いちはらアート×ミックスの開催など、長年の懸案でありました事業や特色ある事業を花開かせることができました。こうした事業の開花は、先人達が次の時代を見据え、種を蒔き、育むとともに、市民の皆様、各種団体、企業及び行政がオール市原で取り組んできた成果であると認識しております。

今年は、次の 50 年先、市制施行 100 周年を目指して一歩を踏み出す大切な年となります。私は、次なる時代を見据え、今、やらなければならないことを見極め、子どもから高齢者まで誰もが輝き、住んでよかったと幸せを実感できるまちづくりを進めてまいります。

皆様におかれましては、今後とも市民一人ひとりの幸せづくりのために一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。結びに、市原ロータリークラブの益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念し、お祝いの言葉といたします。

TO: Rotary Club of Ichihara, Japan.

Dear President Takao Senzui

Congratulations to you, your Board of Directors and members of your Club as you embark on this 50th Rotary year. It is indeed my pleasure and privilege to wish you and your club a very successful, enjoyable and rewarding year of Rotary service



as "Rotary Shares".

We look forward towards a healthy and fruitful relationship in our future endeavors together especially on the ongoing student exchange program on a yearly basis. As we embark on Rotary years of service, it is indeed our wish that we

keep the interest of the members of our respective clubs alive through active participation in joint projects.

It is with fervent hope that we look forward to a more deepening imprint in our services as we learn to share, exchange and gain from each other's experiences. Whilst the world seems to remove boundaries and open borders, may we still remain and retain the wonderful Rotarian concept, values and principles that we always stood by.

May the Rotarians of Ichihara Japan, this year move into yet another dimension. Happy 50th Anniversary!

Yours in Rotary
Capt H.S.Dharan

President 2013/2014

HAPPY 50th ANNIVERSARY FROM BOARD OF DIRECTORS 2013-2014



祝 賀 会



